

---

# 生徒会の最強

綺羅

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

生徒会の最強

### 【Nコード】

N2730N

### 【作者名】

綺羅

### 【あらすじ】

私立碧陽学園に  
一人の転校生がくる  
でもそいつは・・・

## プロローグ

俺の名前は如月 咲夜

今日から碧陽学園に転校する  
ちなみに二年だ

ここらへんに幼なじみの杉崎 鍵がいたはずなんだがあいつバカだ  
から無理だろう  
さてまず職員室にいけますか

咲夜「失礼します」

先生「君が咲夜くんだね」

咲夜「はい、そうです」

先生「君は二年B組だ。ついてきなさい」

杉崎視点

今日は転校生が来るらしい

美少女だったらしいなあ

ガラッ

おっ先生がきたみたいだな

咲夜視点

先生「今日は転校生を紹介する。入ってきなさい」

呼ばれたみたいだな

咲夜「初めまして、如月 咲夜と言う、これからよろしく頼む」

ガタッ

ん？誰かが立ったみたいだ

鍵「咲夜じゃないか」

咲夜「鍵か？久しぶりだな」

鍵「お前どこいったんだよ」

咲夜「それ」話は後にしてください「へーい」

## プロローグ（後書き）

初めまして

アドバイスお願いします

残響死滅（前書き）

ついやってしまった

反省はしている

だが後悔はしていない！

## 残響死滅

鍵「で、どこいったんだ？」

咲夜「いや都内の学校にいたんだけどな、喧嘩のしすぎで退学になった」

鍵「お前バカだろ」

咲夜「不良じゃないけどな」

鍵「不良じゃないのになんで退学に？」

咲夜「いや、イジメられてる奴がいてなそいつの味方してたら喧嘩うられまくった」

？「お前いい奴だな！」

咲夜「誰？」

深夏「あたしは椎名 深夏だ、鍵と生徒会と同じ副会長だ、深夏でいいぜ」

咲夜「如月 咲夜だ、咲夜でいいよろしく」

深夏「よろしく、でもすげえなイジメられてた奴のために戦うなんて」

咲夜「はは、でも違う学校の奴にも喧嘩うられて二つ名までつけられだぞ」

深夏「どんな？」

咲夜「残響死滅」

深夏「おお、鍵お前の兄さんがいるぞ！」

鍵「ふざけんなあ〜！」

咲夜「鍵落ち着け。なあ生徒会って行ってみたいかい？」

鍵「ああ是非きてくれ」

咲夜「ありがと」

残響死滅（後書き）

すみません

駄文ですみません

感想かいてくれたら作者は  
泣いて喜びます



なんで・・・JJJJ・・・(前書き)

さきについて

おきます知弦ファンのみなさますみません

なんで・・・ムムム・・・

鍵「深夏、咲夜生徒会行こうぜ」

深夏・咲夜『おう』

生徒会室前

鍵「じゃ咲夜はここで待っていてくれ」

咲夜「おう」

生徒会室

鍵「みんな紹介したい奴がいるこっちこい」

ガラッ

咲夜「えつと如月 咲夜です」

？「えつ」

咲夜「ち、知弦！」

知弦「咲夜！」

鍵「えつ知弦さんと咲夜つて知り合いなの？」

知弦「知り合いじゃなくて恋人よキー君」

鍵・深夏・？・？『なんだってえー！』

咲夜「知弦この人達は？」

知弦「小さくぼうが桜野くりむ現生徒会長で、頭にリボンをつけているのが椎名真冬ちゃんよ」

咲夜「へえ如月 咲夜です。よろしく」

くりむ「よ、よろしく、じゃなくて恋人ってなによ！」

知弦「そのままよ。告白したのは私だけど」

咲夜、知弦以外『なんだってえー！』

なんで・・・!!!!!!・・・(後書き)

ごめんなさい

知弦ファンの皆様

ほんとすみません

生徒会 書記補佐？（前書き）

隼さん終焉を司る者さん

感想アドバイスありがとうございます！

これからもよろしくお願いしますm（）（）m

生徒会 書記補佐？

くりむ「それにしても知弦に恋人がいたなんて」

知弦「あらアカちゃん心外ね私だって女よ」

あっちでは知弦と桜野さんが話している

でもこっちでは・・・

鍵「咲夜てめえ！」

鍵がきれていた

咲夜「どうしたよ鍵？」

鍵「どうしたもこうしたもあるか！てめえ俺の知弦さんになにしゃがった！！！」

ブチツ 俺の中で何かがきれる音がした

咲夜「てめえの知弦だあ？知弦は俺だけのもんだ！！」

あっやべつい本音が

俺は知弦のところを見た

知弦「あう／＼／」

知弦が顔を真っ赤に染めていた

ああ照れてる知弦も可愛いなあ・・・いかん煩惱が

鍵「俺のハーレムがあ（泣）」

鍵と咲夜と知弦以外「絶対に違う！（ですう！）」

鍵、撃沈（笑）ざまあww

知弦「わ、私は咲夜だけのものだから・・・／＼／」

咲夜「お、おう／＼／」

くりむ「（むむ、如月君が生徒会に入ったら面白いかも）」

くりむ「如月君」

桜野さんがはなしかけてきた

咲夜「何でしょう？」

くりむ「生徒会に入らない？」

咲夜「はあ別にいいですけど大丈夫なんですか？」

ここの生徒会って優良枠と投票で決まってるってきいたけど  
くりむ「大丈夫よ。じゃちよっといっってくるわね」

桜野さんはそう言つと出て行つた

？「すみません！」

ん？誰か呼んでるな

？「残響死滅さんですか？」

咲夜「そう呼ばれてるけど・・・君誰？つかなんで知ってるの？」

？「あつ椎名 真冬ともうします。おねえちゃんに教えてもらいま  
した」

椎名？まさか深夏か！？

そう思つて深夏のほうを見るとにやにやしていた

真冬「杉崎先輩と愛し合ってるんですよね！」

鍵・咲夜『愛し合つてねえええ！！！！！！！！！！』

俺が鍵とありえねえ！

咲夜「ふざけんな！俺は知弦が好きなんだ！」

鍵「俺だつて普通に女の子が好きなんだあ！」

ガラッ

くりむ「なにやってんのよ。廊下まで聴こえてるわよ！」

知弦「あら、アカちゃんどうだったの？」

くりむ「学園長に涙目でお願ひしたらOKもらえたわ」

うわここの学園長ロリコンかよ！

鍵「会長、咲夜の役職は何ですか？」

くりむ「書記の補佐をしてもらつわ」

書記の補佐か

咲夜「書記って誰ですか？」

知弦「私よ」

咲夜「知弦かよろしく」

くりむ「それじゃあ、如月君改めて生徒会によつこそ

私が生徒会長の桜野 くりむよ

深夏「あたしは副会長だぜ」

鍵「俺も副会長だ」

知弦「私は書記よ」

真冬「椎名 真冬です。会計です」

ふむふむ

咲夜「えっと書記補佐になった、如月 咲夜です。咲夜って呼んでください。これからよろしく」

くりむ「じゃ、今日はこの辺で終わりにしよ」

鍵「でわ、本日の生徒会」

咲夜以外「終了！」

くりむ「じゃあ、ちょっと知弦と真冬ちゃんは残って話があるの」

知弦「わかったわ」

真冬「わかりました」

鍵「咲夜一緒に帰ろうぜ」

咲夜「おう」

咲夜達が出て行ったあとの生徒会室

くりむ「みんなこれを見なさい！」

知弦・真冬「こ・・・これは!!！」

くりむ「明日、転校してくる。生徒よ」

そこにはある転校生の資料があった。

生徒会 書記補佐？（後書き）

どうも綺羅です

いや駄文ですね。

感想やアドバイスなどください！

待ってますm ( ( m



なんでお前がここに!?! (前書き)

みなさんのアドバイスを  
聞いて書き方を変えます

なんでお前がここに!?

俺は今、自分のクラス

つまり二年B組にいるんだが

俺が転校してきた

次の日にも転校生がくるらしい

しかも、俺達のクラスに。

「なあなあ、咲夜。」

ん？誰かが呼んでるな？

この声は、たしか・・・

「どうした？守」

アニメキャラみたいだな名前をした

宇宙 守だな。

それにしてもだせえwww。

「おい！それを言うなって言ってるだろ！」

じゃあお前は地の文を読むな。

「で、どうしたんだ守」

「なあ、今日、転校生くるだろ」

「ああ、それがどうした」

「頼むから、俺達の苗字の話はすんなよ」

「どうしよっかな」

「つまんないしちよっとだけ  
守で遊ぶか」

「どうしよっかなあゝ」

「頼む！」

「頼み方しただいな」

「頼みます、咲夜様」

「そうだな・・・やだ（さわやかな笑顔）」

「うわああああん咲夜のバカ」

「大丈夫だ、少なくともお前よりはバカじゃない」

「うわあああああん」

「ああ、面白かった」

「ガラッ」

「おっちょうど先生がきたみたいだ」

「今日は転校生を紹介する」

「さて、どんな奴だろうな？」

?視点

大丈夫・・・大丈夫。

普通にすれば、いいんだ。

前の学校とは・・・違うのだから。

なんでお前がここに!?! (後書き)

アドバイスや感想お待ちしております。

つか、くださいm( )m

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2730n/>

---

生徒会の最強

2010年10月9日19時32分発行